

(別紙) 3 研究概要

人とのかかわりを大切にし、よりよい生き方を考える生徒の育成  
 - 互いのいのちや生き方を見つめる総合単元的な道徳の授業を通して -

稲沢市立明治中学校

主題設定の理由

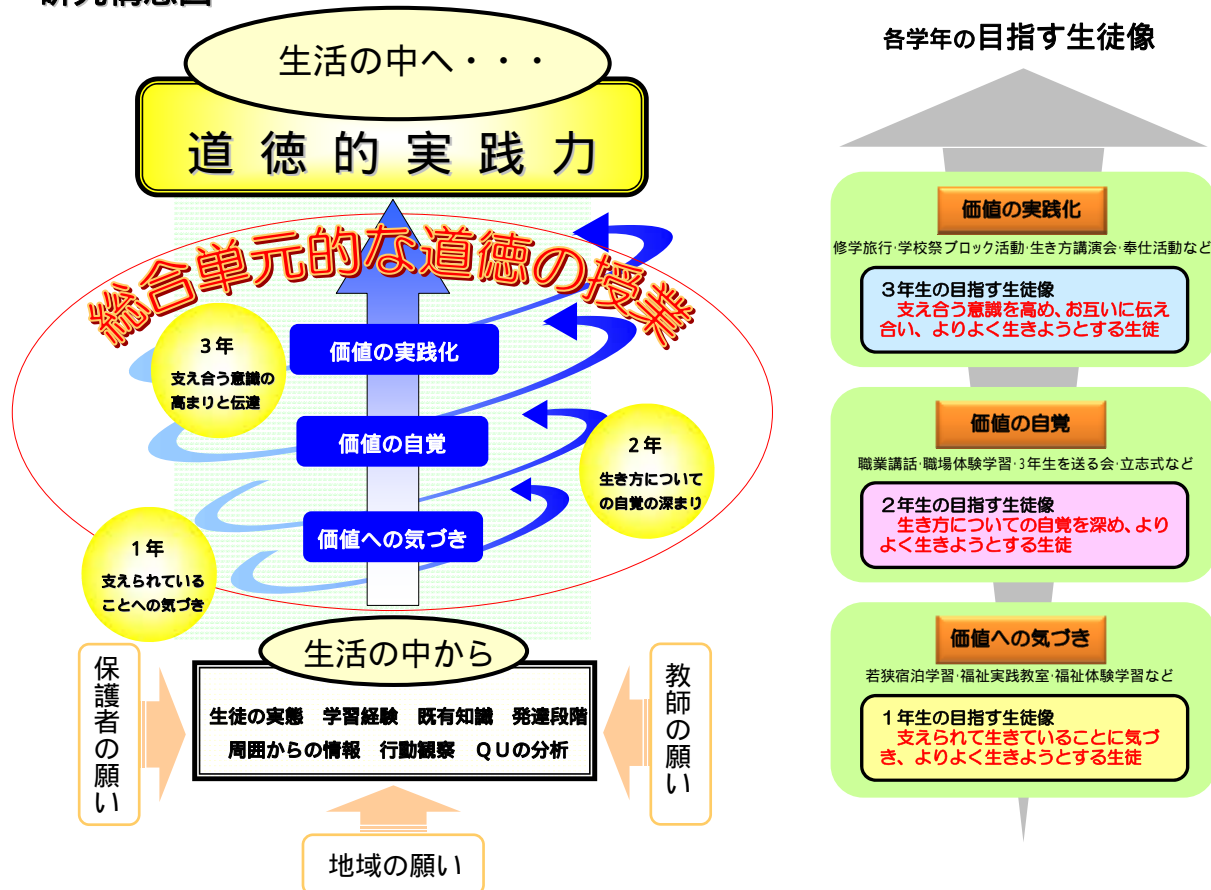
すべての道徳性は、生命あるいは生きることが価値あるものとして尊重されることを前提として はじめて成り立つものであると考える。いのちの大切さを考えていくにあたり、自己の生き方を問うていくことは、中学生という多感な時期には大切な学習となる。人は支え・支えられて生きているということを生徒に自覚させ、よりよい生き方を模索していけるようにしていきたい。こうした考えのもと、道徳の時間を要として様々な学習や体験を有機的に結びつけていくことで、各活動のねらいの達成を十分なものにしていくと同時に、目指す生徒像に一層迫っていくことができると考えた。

そこで、研究主題を、「人とのかかわりを大切にし、よりよい生き方を考える生徒」として、生き方の基盤となる「自他の生命の尊重」に視点をあて、各教科や総合的な学習の時間、特別活動、行事などと道徳教育を関連づけて研究を進めていくことにした。

また、人間らしさを表す道徳的価値としての「生命尊重」を理解するということは、人間としてどうあればよいのか、人間としてどう生きていけばよいのかという人間理解につながるものといえる。そこで、各学年における系統性を考え、本校における道徳の時間の研究構想及び各学年の目指す生徒像を以下のように設定した。

道徳の時間の

研究構想図



研究の仮説

生徒の日常生活の中で、「生命(いのち)」について理解する機会が多い。しかし、実際に理解しているかどうかといえは疑問である。日常的にはそれほど意識することがないといってもいいであろう。それゆえに、生徒における「生命(いのち)」についての豊かな理解は、様々な体験とともに「生命尊重」をねらいに含む道徳の時間の中で確立されなければならない。また、他のいかなるものともかかわりをもたず、単独で成立している「生命(いのち)」はどこにも存在していないことに

についても理解させなければならない。すなわち「生命尊重」という道徳的価値がより深く自覚され、人間としての生き方についての自覚をより深いものにするためには、自分とのかかわり、そして他の人とのかかわりで見つめていかなければならないと考える。そこで、研究課題に迫るために、次のような研究の仮説を立てた。

**体験活動を取り込んだ総合単元的な道徳の授業の中で、いのちを見つめる場を設定すれば、自己の生き方を見つめ直し、よりよく生きようとする考えを深めていくことができるであろう。**

**道徳の時間の中で、いのちの在り方について自分の立場を明確にして、考えを伝えたり聞いたりするかかわり合いの場を設定すれば、自他の生命について深く考えを巡らせ、よりよく生きようとする心を育むことができるであろう。**

具体的な手だて

#### 1 実態把握

アンケートを実施して分析したり、生活ノートへの朱書きによるコミュニケーションを図ったりすることで、生徒の実態把握に努める。また、QU（質問紙法）を年2回実施・分析することで、学級の実態把握に努め、望ましい学級集団の在り方やよりよい人間関係づくりに生かす。

#### 2 道徳教育の全体計画図・研究構想図、道徳の時間の研究構想図、各学年の年間構想図の工夫

道徳の時間を要として総合的な学習の時間や特別活動、行事などの体験活動を取り込んだ道徳教育の研究構想、各学年のいのちの題材を核とした年間構想を工夫し、位置づけを確かにする。

#### 3 指導過程の基本形の確立

1時間の授業を、意識化（導入）、価値の追求・把握（展開前段）、価値の内面的な自覚（展開後段）、まとめ（終末）の4つの場面で構成する。

#### 4 心のノートの活用

意識化の場面で課題意識を高めたり、まとめの場面で自分の生き方を振り返らせたりするために効果的に活用する。

研究の経過

- ・ 5月23日 第1回現職教育研修会 講師：浅井 晃 先生  
「道徳の時間の指導～資料分析と指導の組み立てを中心に～」
- ・ 5月26日 第2回現職教育研修会 講師：杉村秀充 先生  
「QUの概論と分析の仕方」
- ・ 6月16日 第1回公開現職教育（全学級道徳授業公開）  
第3回現職教育研修会 講師：浅井 晃 先生  
「公開授業の参観を受けての助言」
- ・ 8月22日 第4回現職教育研修会 講師：浅井 晃 先生  
「2学期の実践に向けて」
- ・ 10月12日 現職教育校内授業研究会（3 - 2道徳研究授業）  
第5回現職教育研修会 講師：浅井 晃 先生  
「授業参観の視点（7つ）をもとに」
- ・ 11月17日 第2回公開現職教育（全学級道徳授業公開）  
第6回現職教育研修会 講師：浅井 晃 先生  
「研究概要の説明、質疑応答、助言」
- ・ 1月10日 第7回現職教育研修会 講師：杉村秀充 先生  
「QUの分析と変容の検証」
- ・ 2月9日 第8回現職教育研修会 講師：浅井 晃 先生  
「研究のまとめ、講師助言」

